

庄原市環境

基本条例を制定

環境衛生課環境政策係 ☎0824-72-1398

本市では、これまで「ポイ捨て等防止に関する条例」などを制定し、地域の環境美化の推進やその保全に努めてきましたが、このたび環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「庄原市環境基本条例」を制定しました。

大量生産、大量消費、大量廃棄を行ってきた生産と消費の社会活動が、近年、地球規模での温暖化や家庭ごみをはじめとする廃棄物の増加など、様々な環境問題を引き起こしています。そのことから、庄原市の環境施策の基本理念を示すことにより、市、事業者及び市民が果たすべき責任などを明らかにし、市民が将来にわたり健康で文化的な生活を送ることのできる環境の実現を図るため条例を制定しました。

今後は、この条例に基づき「庄原市環境基本計画」の策定や快適な生活環境に向けて必要な施策を進めていくこととなります。

地球環境の保全を図るとともに、私たちが、心地よいと感じる環境、美しいと感じる環境、安らぎを感じる環境の実現を目指していきましよう。

「買い物にはマイバッグを！」

家庭のなかのムダをなくし、ごみの減量を進めるには、身近なところから実践することが大切です。市民の皆さんのちよつとした心がけて簡単にできる行動として、買い物にはマイバックを持参しましょう。レジ袋などの使用を控えることで、資源の節約とごみの減量につながります。

「私たちにできること」

- 出かけるときは、マイバッグを準備しましょう。
- 必要のない包装やレジ袋は断りましょう。
- 詰め替え商品やばら売り商品を買うようにしましょう。
- 事業者の皆さんは、レジ袋の削減と簡易包装に努めましょう。

レジ袋1枚当たり4gから8gくらいあるのをご存知ですか？大きいものではそれ以上。「塵も積もれば山…」たった1枚でも、これが庄原市全世帯ともなると大変な量になるのです。一人が1年間に使用するレジ袋は約230枚(全国

平均)となり、庄原市全体では、約1,000万枚となります。重さに換算すると年間50ト(1枚5gで計算)もの量におよび、2ト積み収集車で25台分の金額にするとおおよそ130万円分のごみ処理経費を節約できる計算にもなるのです。

家に帰るとすぐごみになつてしまうレジ袋も、お出かけの際に小さく折りたたむためのバッグを常に携帯しておけば、レジ袋をもらわなくて済みます。そろそろマイバッグを「当たり前」のことにしませんか。

マイバスケットで買物する消費者

